

感染終息のご報告

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
3月2日にお知らせしました院内で発生した新型コロナウイルス感染が終息しましたのでお知らせいたします。

【経過】

- ・2月27日に入院患者様1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。
- ・その後の検査にて1名の患者様と2名の職員の感染が判明しました。
- ・拡大防止への対応を行うとともに、該当病棟の患者様全員、病棟職員全員に対して複数回の検査を行い、更なる拡大がないことを確認しました。
- ・3月2日以降、本日3月14日までに新たな感染者の発生は認めておりません。

以上から、当該病棟における上記感染は患者様2名、職員2名の感染にて終息したものと判断しました。あわせて、今回感染された患者様は中等症対応が可能な病院への転院加療を経て当院へお帰りになり、通常の入院生活に戻られておりますことをご報告いたします。なお、該当病棟の保証人様にはすでに個別にご連絡をさせていただきました。

あらためまして、この度はご迷惑とご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。本件を通して、早期発見と初動対応の重要性を再認識するとともに、感染力が強く、症状の分かりにくいオミクロン株への対策の難しさを痛感しております。引き続き、新型コロナウイルスへの一層の警戒を続け、感染対策と患者様の心豊かな毎日を両立すべく努力してまいります。

保証人様、ご家族様にはご不便とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

2022年3月14日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎